

ATID AT388 の使い方

－ マニカ エクセルツール －

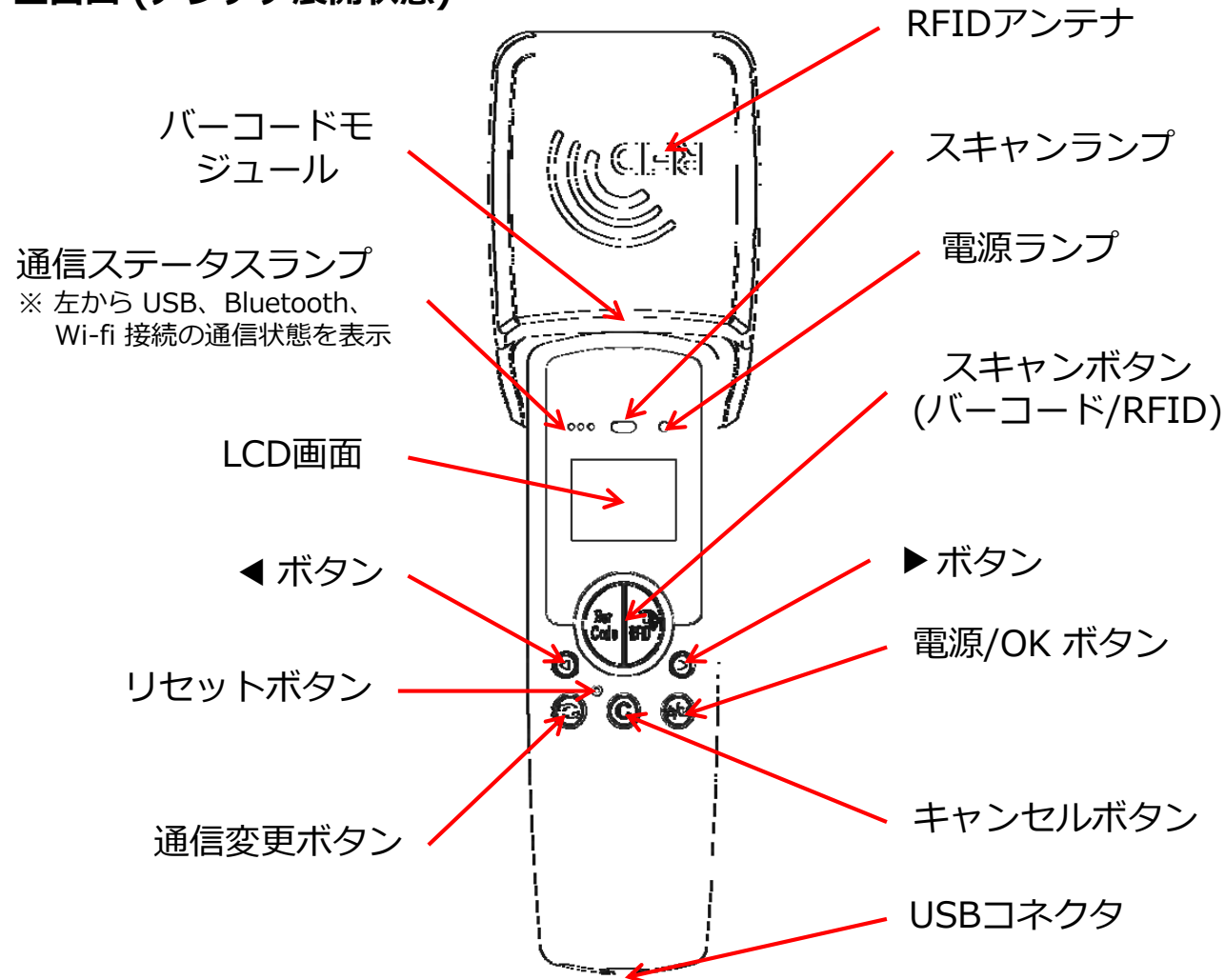
2019年 4月 25日

システム構成と条件

- Wi-Fiルーター
 - DHCPサーバー機能があること。
 - Macアドレスを指定して固定IPアドレスを払い出す機能があること。
(エクセルツールを使用するスマホは固定IPアドレスが必要です。)
- Windows PC
 - Wi-Fi接続できるもの。
 - Windows7またはWindows10。管理者権限でログインできるユーザーID。
 - Microsoft Excel 2007、2010、2013、2016
 - Excel 2016が2018年以降のプレインストール版の場合は再インストール必要。
- スマートフォン
 - Wi-FiとBluetooth通信機能を搭載しているもの。
 - OSバージョンが Android 6.0 以上のスマートフォン。
- RFIDハンディターミナル ATID AT388
- ICタグ
 - EPCglobal Class 1 Generation. 2に準拠したICタグ。

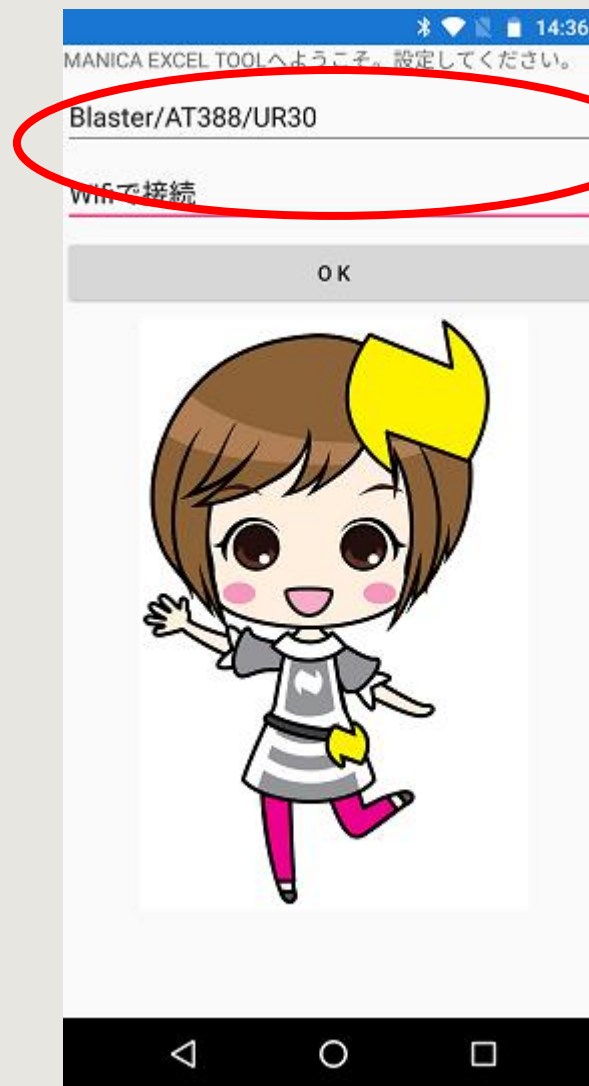
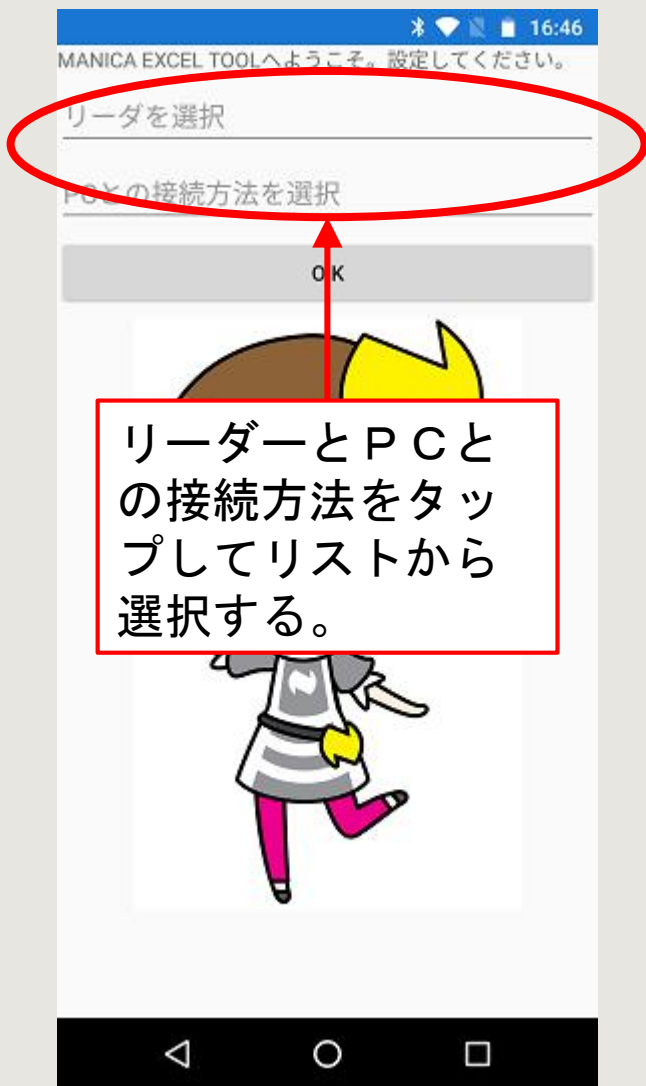
ハンディターミナル AT388 各部の名称

正面図 (アンテナ展開状態)

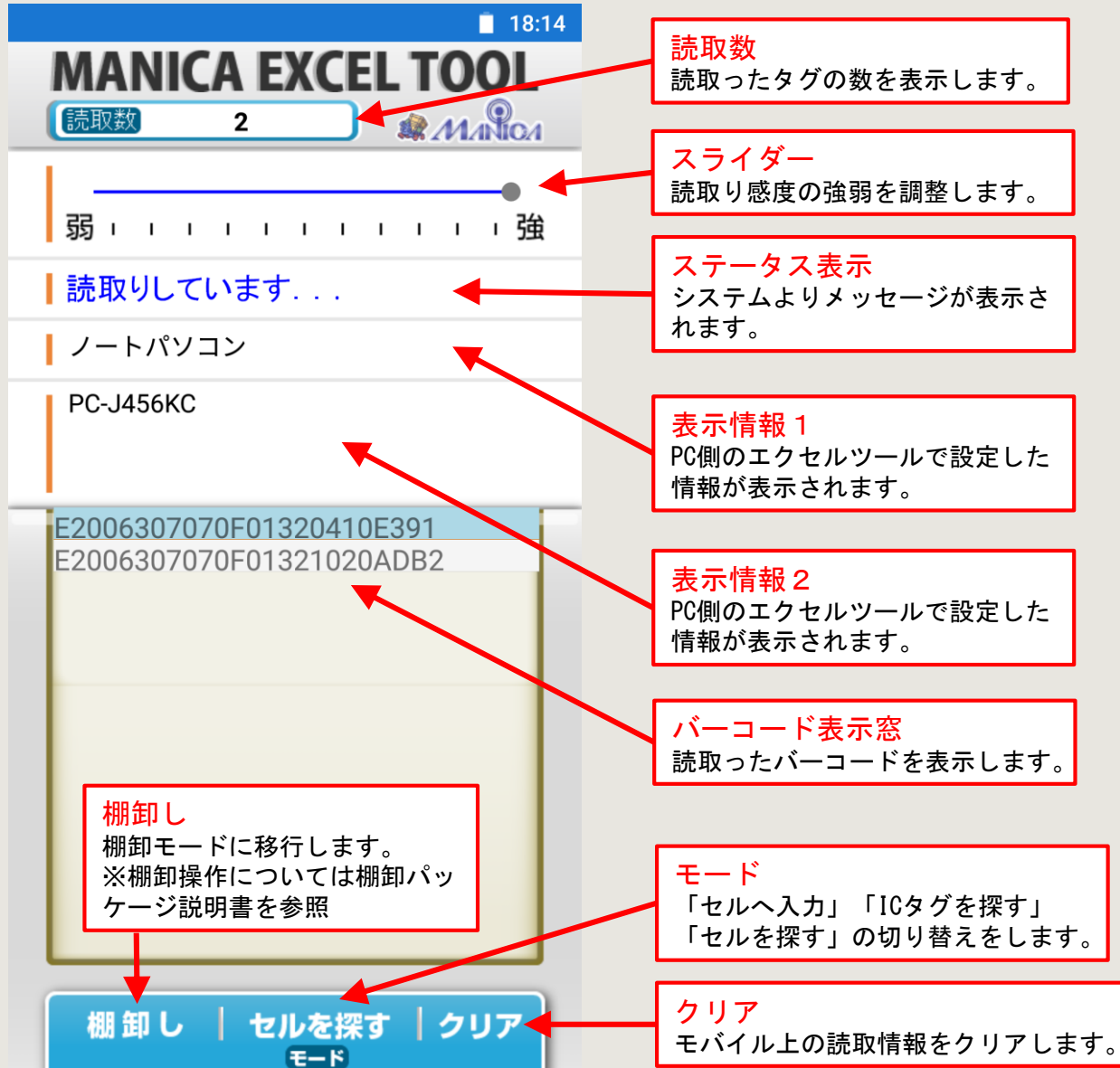


- ・ **RFIDアンテナ**：本機にはHF またはUHF RFID アンテナが組み込まれており、タグの読み取り時に電波がRFIDアンテナから発信されます。
- ・ **バーコードモジュール**：本機にはバーコードスキャナが組み込まれており、1Dバーコードモジュールまたは2Dバーコードモジュールを選択して利用します。このモジュールはバーコードを読み取る上で最も重要な部品の1つです。注意してご使用ください。
- ・ **スキャンランプ**：バーコードおよびRFIDタグ情報の読み取り時に、青のランプが点灯します。
- ・ **通信ステータスランプ**：Bluetooth、USB、無線LANの接続状態を表示します。
- ・ **電源ランプ**：充電状態を表示します。（充電中：赤、充電完了：緑）
- ・ **LCD画面**：収集したデータと本機の現在の状態を表示します。
- ・ **◀▶ボタン**：操作メニューまたは設定メニューの移動に使用します。
- ・ **スキャンボタン**：バーコードおよびRFID タグの読み取り操作の選択時に使用します。
- ・ **リセットボタン**：強制的に本機を再起動します。
- ・ **通信変更ボタン**：Bluetooth、USB、WLAN 通信ポートを変更し、選択します。
- ・ **キャンセルボタン**：バーコードまたはRFID のスキャン操作を終了し、前のメニューに移動します。
- ・ **電源/OK ボタン**：電源オン/オフまたはメニュー操作を選択します。
- ・ **USBコネクタと防水カバー**：防水カバーを開けると、Micro USB コネクタがあります。ユーザはUSB ケーブルとアダプタを使用して本機を充電したり、本機に保存したデータをPC に送信したりすることができます。本機を保管または使用するときは、カバーをロックしてください。

スマートフォンのマニカ エクセルツール アプリケーションの導入設定



スマートフォンのマニカ エクセルツール アプリケーションの名称



MANICA EXCEL TOOL

18:14

読取数 2

弱 | | | | | | | | | | 強

読取りしています...

ノートパソコン

PC-J456KC

E2006307070F01320410E391

E2006307070F01321020ADB2

棚卸し
棚卸モードに移行します。
※棚卸操作については棚卸パッケージ説明書を参照

棚卸し | セルを探す | クリア
モード

読取数
読取ったタグの数を表示します。

スライダー
読取り感度の強弱を調整します。

ステータス表示
システムよりメッセージが表示されます。

表示情報 1
PC側のエクセルツールで設定した情報が表示されます。

表示情報 2
PC側のエクセルツールで設定した情報が表示されます。

バーコード表示窓
読取ったバーコードを表示します。

モード
「セルへ入力」「ICタグを探す」「セルを探す」の切り替えをします。

クリア
モバイル上の読取情報をクリアします。

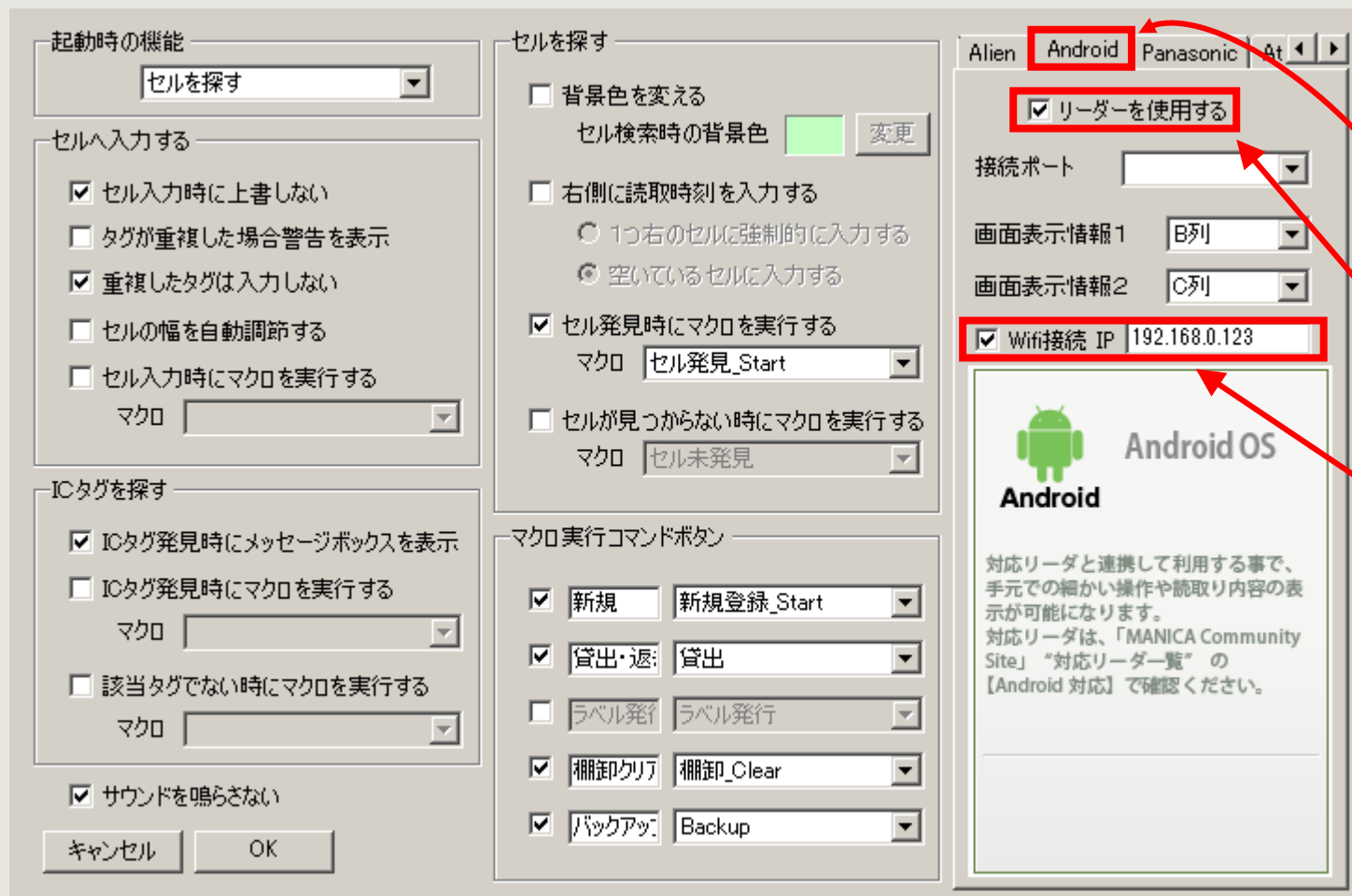
スマートフォンのIPアドレス

スマートフォンにおいて

「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」を開いてください。
詳細を開いて、一番下に「IPアドレス」があるので参照してください。



PCのエクセルツールの設定



起動時の機能
 セルを探す

セルへ入力する
☒ セル入力時に上書しない
☐ タグが重複した場合警告を表示
☒ 重複したタグは入力しない
☐ セルの幅を自動調節する
☐ セル入力時にマクロを実行する
 マクロ

ICタグを探す
☒ ICタグ発見時にメッセージボックスを表示
☐ ICタグ発見時にマクロを実行する
 マクロ
☐ 該当タグでない時にマクロを実行する
 マクロ
☒ サウンドを鳴らさない
 キャンセル OK

セルを探す
☐ 背景色を変える
 セル検索時の背景色 変更
☐ 右側に読取時刻を入力する
☐ 1つ右のセルに強制的に inputsする
☒ 空いているセルに inputsする
☒ セル発見時にマクロを実行する
 マクロ セル発見_Start
☐ セルが見つからない時にマクロを実行する
 マクロ セル未発見

マクロ実行コマンドボタン
☒ 新規 新規登録_Start
☒ 貸出・返 貸出
☐ ラベル発行 ラベル発行
☒ 棚卸クリア 棚卸_Clear
☒ バックアップ Backup

デバイス選択
 Alien Android Panasonic At
☒ リーダーを使用する
 接続ポート
 画面表示情報1 B列
 画面表示情報2 C列
☒ Wifi接続 IP 192.168.0.123
 Android OS
 Android
 対応リーダーと連携して利用する事で、手元での細かい操作や読取り内容の表示が可能になります。
 対応リーダーは、「MANICA Community Site」“対応リーダー一覧”の【Android 対応】で確認ください。

PCのエクセルツールは「アドイン」タブの「設定」を押すと設定画面が表示されます。

「Android」タブを選択してください。

「リーダーを使用する」にチェックを入れてください。

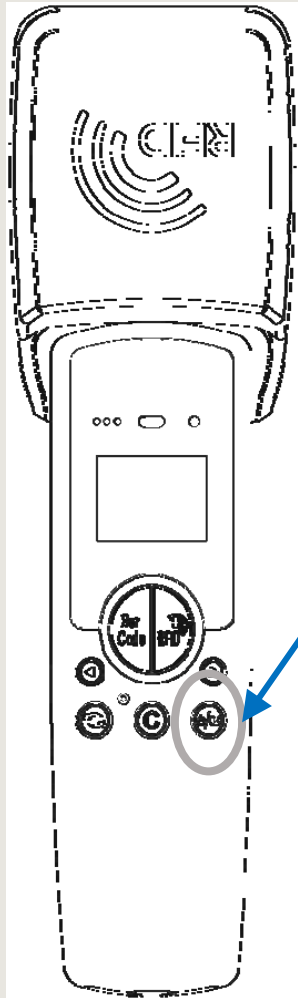
「Wifi接続」にチェックを入れてください。
 Wi-Fiルーターで設定した、
 固定IPアドレスを入力してください。

スマートフォンとAT388の操作

AT388とアンドロイド用マニカ エクセルツールの接続は順番があります

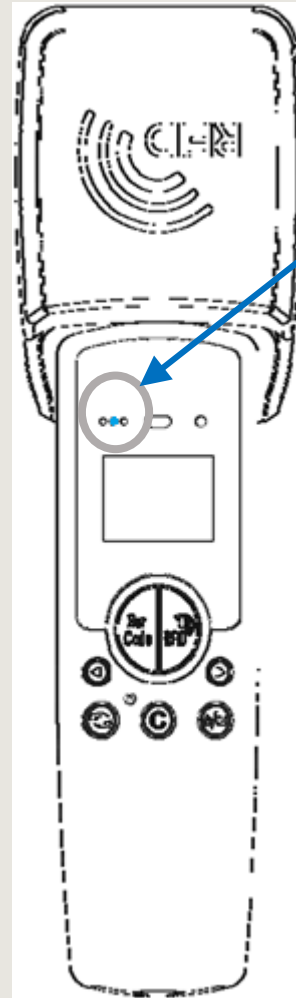
- ①先にAT388をBluetooth接続待ちにする
- ②次にスマートフォンの「設定」→「接続済みの端末」→「Bluetooth」を開く
- ③AT388をペアリング設定する
- ④アプリ情報を表示する
- ⑤最後にアプリの権限を付与する

①先にAT388をBluetooth接続待ちにする



電源キーを2秒間以上、押し続けてください。

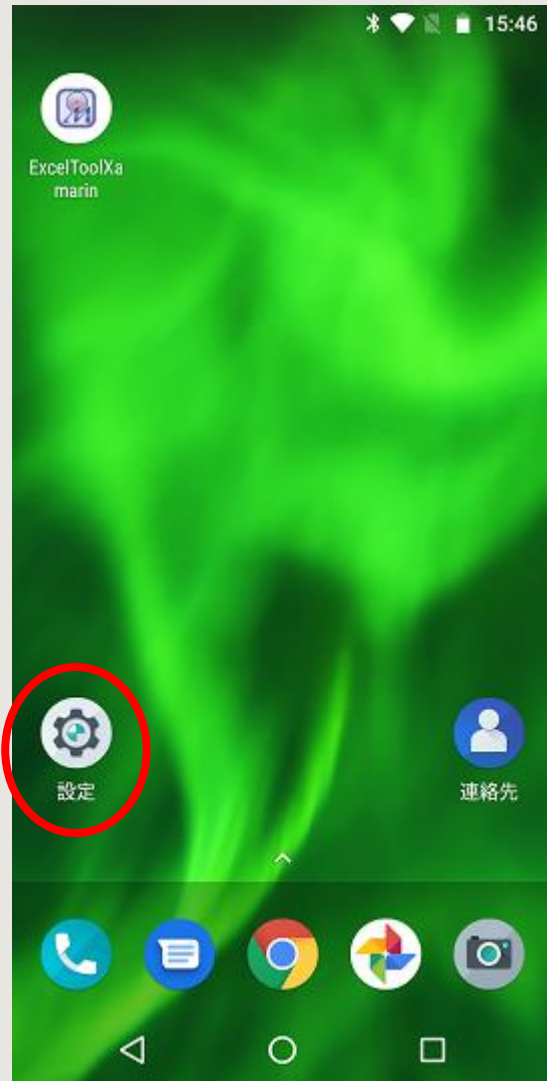
「ピーピーツ」という音が鳴るので、電源キーを放してください。LCD画面に「Scan Ready」と表示されます。



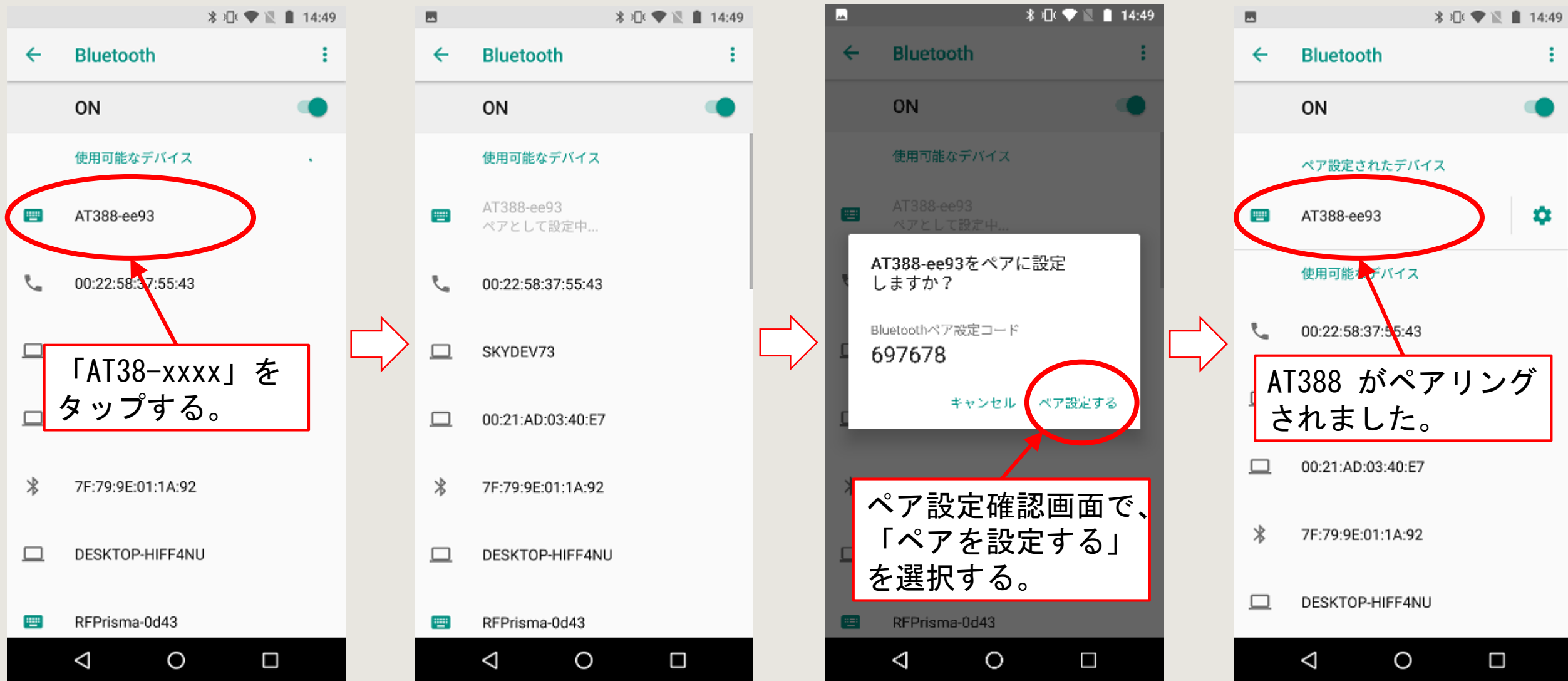
通信ステータスランプの中央にあるBluetoothの青色ランプが早い点滅状態である事を確認した上で、スマートフォン側の操作に移ります。

※青色のゆっくりとした点滅状態は、ペアリング済みです。
ペアリング済みのスマホの電源を切るか、電波の届かない場所に離してください。

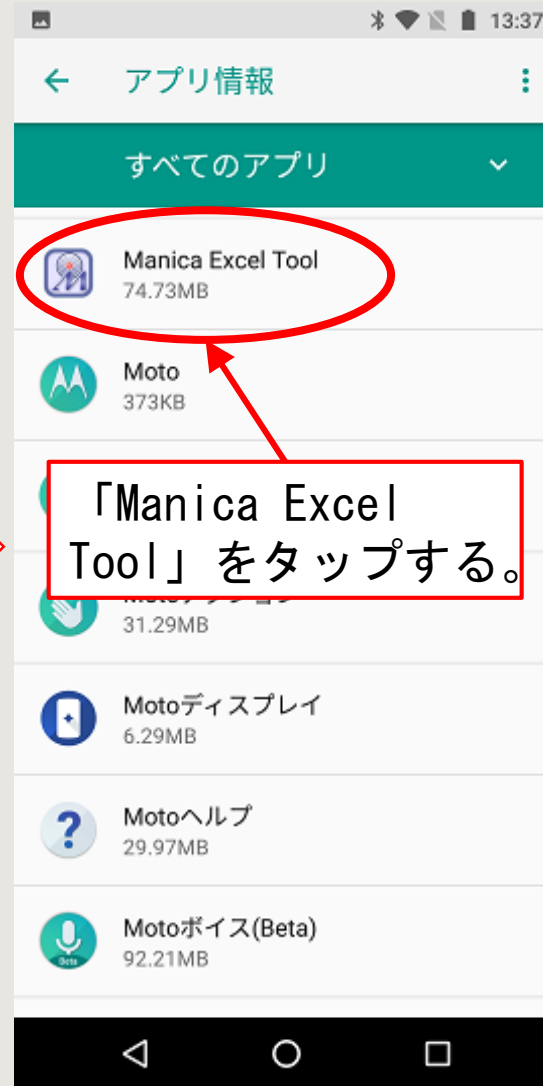
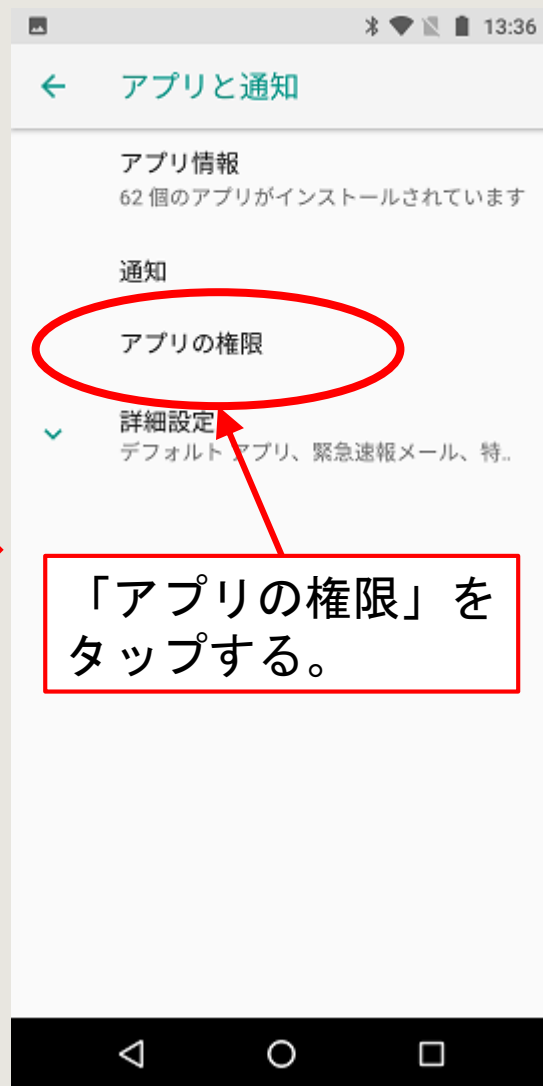
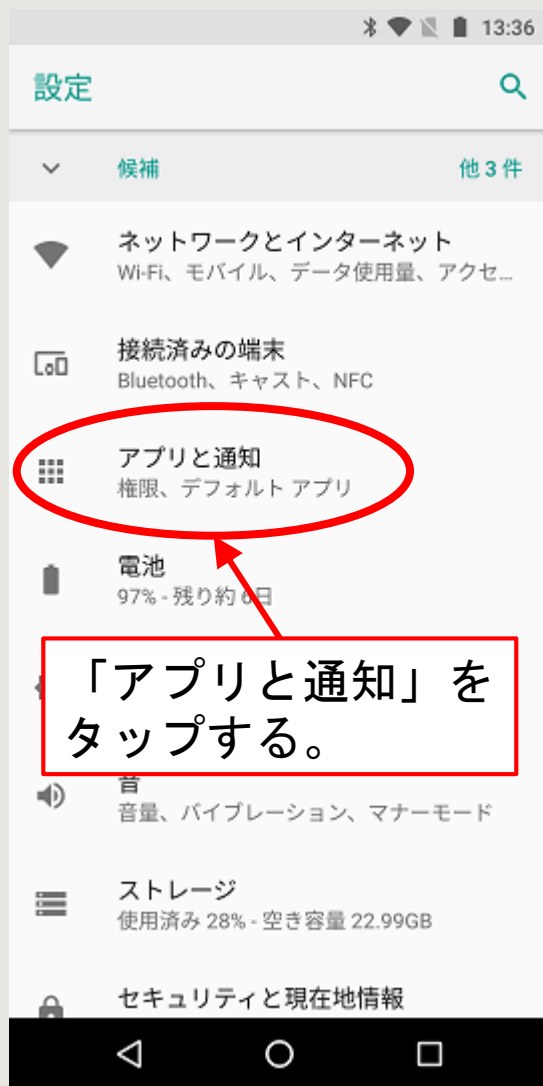
②次にスマートフォンの「設定」→「接続済みの端末」→「Bluetooth」を開く



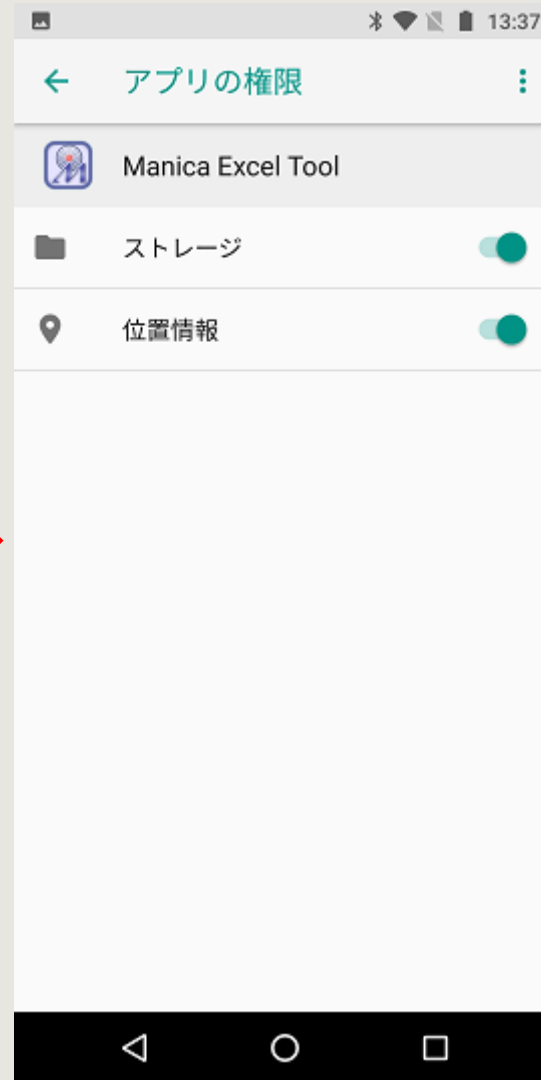
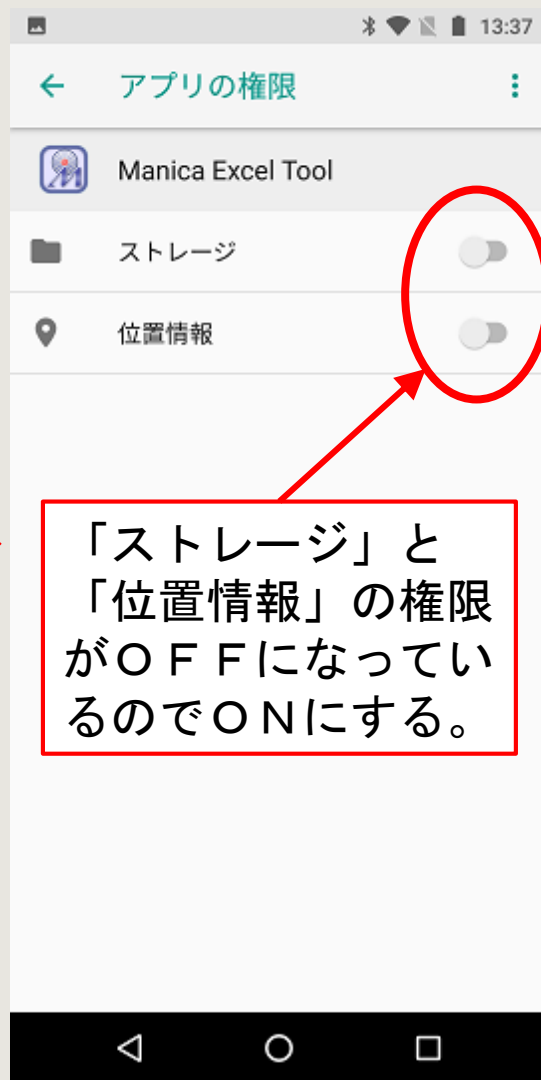
③AT388をペアリング設定する



④アプリ情報を表示する



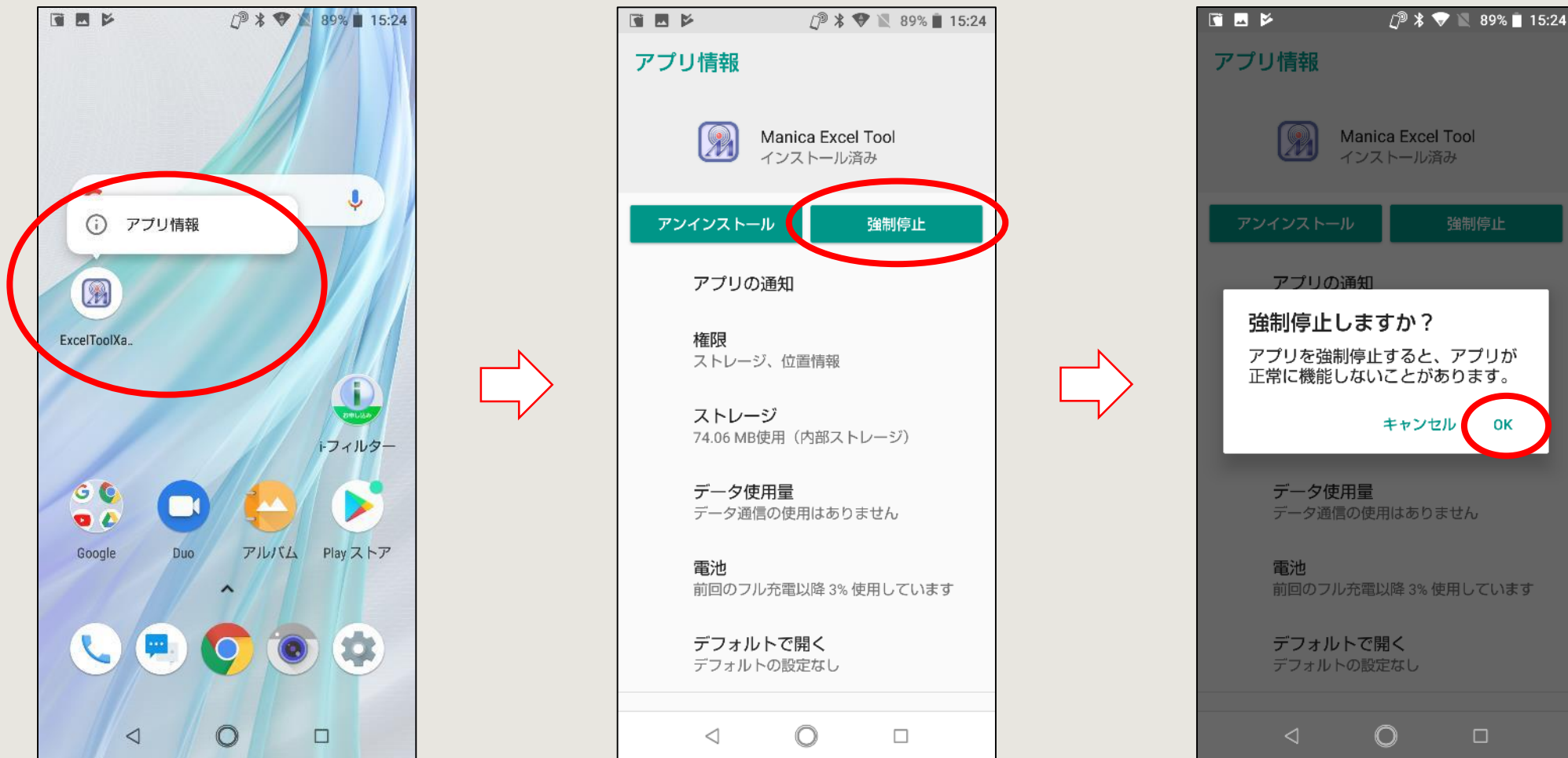
⑤最後にアプリの権限を付与する



設定は以上です。
アプリ情報画面に戻り、
「強制終了」を実施後、
アプリを起動してください。
「ピッ」という音が鳴って、
ペアリングが完了します。

エクセルツールを終了する

エクセルツールを終了するためには、アプリ情報を開いて「強制終了」を実行してください。





最終ページ

ご質問・ご希望はカスタマーサービスへメールください。

ご注意

当資料に含まれる情報は可能な限り正確を期しておりますが、株式会社ハヤト・インフォメーションの正式なレビューを受け
ておらず、当資料に記載された内容に関しては株式会社ハヤト・インフォメーションが何ら保証するものではありません。

従って、この情報の利用は使用者の責任において為されるものであり、資料の内容によって受けたいかなる被害に関しても一
切の保証をするものではありません。

当資料をコピー等で複製することは、株式会社ハヤト・インフォメーションおよび執筆者の承諾なしではできません。

当資料に記載された製品名または会社名はそれぞれの各社の商標または登録商標です。